

今年「古事記編さん 1300 年記念」！図書館ではこんな事業を行います！

🌱 閲覧室の中に「記紀コーナー」を設置しました。

『古事記』『日本書紀』に関する本を集めて、閲覧室内カウンターの横に「記紀コーナー」を設置しています。わかりやすい解説書から学術書まで、様々な種類の本が並んでいますので、ぜひ、この機会に『古事記』『日本書紀』の世界をお楽しみください。



🌱 郷土資料を展示する特別展「古事記と日向国」を開催します。

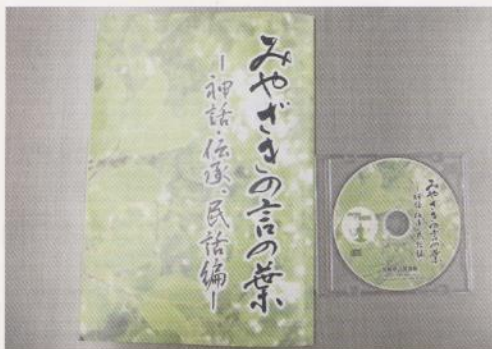
10月10日(水)より、古事記編さん1300年記念事業に関連して、『古事記』と古代日向国を紹介する展示を行います。同時期にメディキット県民文化センターでの古事記編さん1300年記念イベントも予定されています。

特別展は、「古事記と日向国」と題し、実際に江戸時代に刊行された版本『古事記』を展示しながら、古事記のあらましから、古事記に掲載されている日向神話、古事記が編さんされたころの古代日向国の様子、古事記研究の歴史などをご紹介します。その他、本館で作成した神話・伝承編『みやざきの言の葉』についてもご紹介します。

また、同じく10月13日(土)には、日本古代史を専門に研究されている、ラ・サール学園の永山修一先生をお招きして「日向国と古事記(仮題)」というテーマでの講演も予定しております。

これらの展示や講演を通して、皆さんも古代の日向国へ思いを馳せてみてはいかがでしょうか？展示・講演ともに入場は無料です。皆さんのお越しをお待ちしています。

🌱 宮崎県の神話・伝承、民話を集めた「みやざきの言の葉」を作成しました



宮崎県は神話・伝承、民話など言語文化の宝庫です。いずれも県民が長い間、育み伝えてきた大切な文化であり、県立図書館ではこれらを読み物資料と音声CDにまとめました。

宮崎県文化財保護審議会会長の甲斐亮典先生、南九州大学教授の矢口裕康先生に監修をお願いし、さらに、音声CDでは各地域の語り部の方々が物語を生き生きと語ってくださっています。

これらの資料は学校での授業や地域での生涯学習に役立てるために、各学校や公民館等に配られています。また、県立図書館の閲覧室や児童室でも貸出ししています。

ぜひ、学校・家庭・地域において様々な形で活用していただき、宮崎県の神話・伝承、民話の良さを味わっていただきたいと思います。

🌱 子どものための「みやざきの言の葉」講座を開催いたします。

夏休みには、小・中学生から大人までを対象にした「みやざきの言の葉」講座を開催します。この講座では、郷土に伝わる神話・伝承、民話、郷土の偉人が残した言葉や文学作品などを、各界で活躍されている方を講師に学んでいきます。7月に参加募集のお知らせをいたしますので、本館HPをご覧ください。

皆さんの参加をお待ちいたしております。

定員：各回 100 名
時間：午後 2 時から 4 時
場所：2 階研修ホール

日時	講師	内容
7/25 (水)	綾部正哉氏 (綾心塾塾長)	みやざきの歌や言葉を学ぼう
8/1 (水)	伊藤一彦氏 (県立看護大学教授)	みやざきの文学を学ぼう
8/7 (火)	矢口裕康氏 他 (南九州大学教授)	みやざきの民話を学ぼう
8/22 (水)	岡田勝運氏 他 (宮崎市神話・観光ガイドボランティア)	みやざきの神話・伝承を学ぼう